

平成22年度  
公立大学法人 山形県立保健医療大学保健医療学部  
特別選抜入学試験問題

# 小 論 文

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は3ページからなっています。解答用紙は3枚、下書き用紙は1枚です。  
試験開始の合図とともに、直ちに問題冊子と解答用紙を点検し、印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等があったら、手を挙げて監督者に知らせてください。  
ただし、問題の内容や解答の仕方についての質問は受け付けません。
- 3 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。
- 4 問題用紙の余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験中は監督者に許可なく自席を離れたり、私語や談笑をしてはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってもかまいません。

1

次の図は、全国及び山形県の「高齢者夫婦世帯と高齢者単身世帯の推移」（平成 17 年 10 月 1 日現在）を示すものです。以下の問に答えなさい。

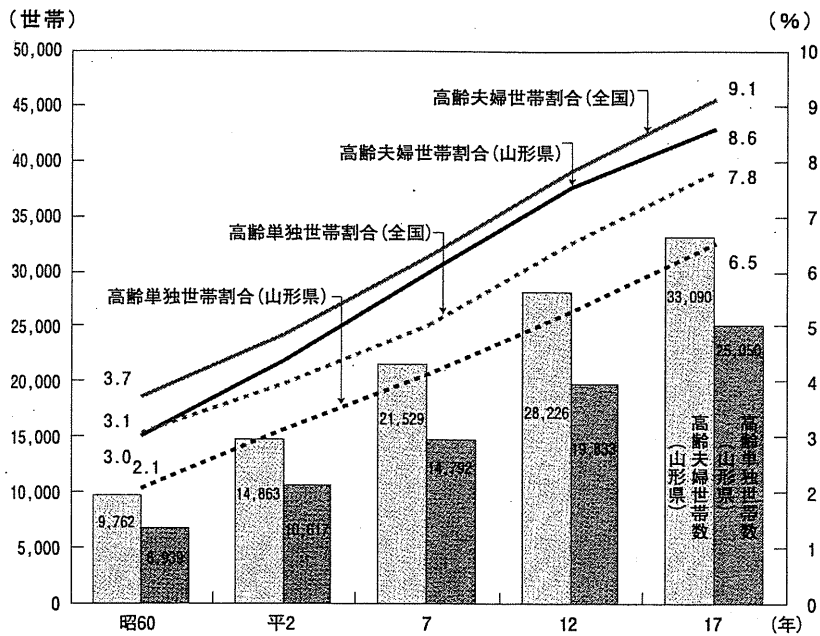


図 高齢者夫婦世帯と高齢者単身世帯の推移  
 出典) 山形県総務部改革推進室統計企画課：図説 やまがたのくらしと経済 2006 年版，  
 山形県統計局，2007.

問 1 図から読み取ることができる山形県の現状と問題点を 200 字以内で述べなさい。

問 2 上記の問題点に対する解決策を 200 字以内で述べなさい。

次の英文は、各地域での新型インフルエンザ流行を予防するために、世界保健機関（WHO）が示した、マスクの使用に関する暫定的なガイダンスより（一部改変）引用したものです。この英文を読み、以下の問に答えなさい。

If masks are worn, proper use and disposal is essential to ensure they are potentially effective and to avoid any increase in risk of transmission associated with the incorrect use of masks. The following information on correct use of masks derives from the practices in health-care settings:

- ・ place mask carefully to cover mouth and nose and tie securely to minimize any gaps between the face and the mask
- ・ while in use, avoid touching the mask
  - whenever you touch a used mask, for example when removing or washing, clean hands by washing with soap and water or using an alcohol-based handrub
- ・ replace masks with a new clean, dry mask as soon as they become damp/humid
- ・ do not re-use single-use masks
  - discard single-use masks after each use and dispose of them immediately upon removing.

出典) Advice on the use of masks in the community setting in Influenza A (H1N1) outbreaks, 2009年5月3日.

注)

|                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| health-care settings  | 医療現場                |
| alcohol-based handrub | アルコールを含む擦り込み式の手指消毒液 |
| damp/humid            | 湿るまたは湿気を持つ          |
| single-use            | 使い捨てマスク             |
| re-use                | 再使用                 |

問1 下線部を訳しなさい。

問2 本文中に述べられているマスクの正しい使用方法4点を簡潔に答えなさい。

以下の文を読んで問いに答えなさい。

30年ほど前、留学先で親しくなった英国人の女性が日本に研修に行くことになり、私の両親にホームステイの受け入れを頼んだことがある。全く英語が話せない当時65歳の母親にとっては、迷惑至極なことだったに違いない。しかし、後に話を聞くと、二人はとても豊かなコミュニケーションを育んでいたらしい。1か月が経って別れるときには、涙で抱き合っていたという。

言葉が通じないのに、どうして親密なコミュニケーションが成立するのだろうか。それは、私たちが「感性」というコミュニケーション・ソフトを共有しているからに他ならない。伝い歩きを始めたばかりの赤子が、笑顔で母親に抱きついたり、他人には泣顔で人見知りをしたりする。そのようなノン・バーバル（非言語）な表現は、“世界共通のことば”ともいえるだろう。生まれながらに備わった感性のことばは、言語や宗教、文化や世代の違いを超越して、人と人の心を結びつけている。

出典) 長谷川宏司編: 多次元のコミュニケーション, 大学教育出版, 2006.

問1 著者の趣旨を200字以内で述べなさい。

問2 あなたのこれまでの体験の中で「感性のことば」と表現できる事例を200字以内で述べなさい。